

# 決算認定案の審査より

9月定例会では昨年度の予算が適正に執行されたか、その過程や結果について議会がチェックをする決算認定案の審査を行い、いずれも認定されました。委員会ではどのような質疑が交わされているのか、その一部をお知らせします。

## 総務委員会

### 公用車車両広告収入

**問** 1台あたり月額2千円から3千円に設定した根拠は何ですか。

**答** 同様な事業を実施している他市を参考にしました。

### シティプロモーション推進事業

**問** 当事業は定住人口を増やすことを目的に実施していると認識していますが、39歳以下の「これから住み続けたいと答えた市民の割合」を成果指標として設定したことについて、指標を変更する議論はありましたか。

**答** 当事業の最終的な目的は、定住人口の獲得であるため、特に若い世代に絞ってこの指標を設定しましたが、都市イメージの向上と愛着の醸成という2点を目標にプロモーションを推進することで、定住人口を獲得していくものと考えていますので、今後は他の指標も検討していきます。

### DX推進事業

**問** スマホによる相談会について実施状況はどのようなですか。

**答** 令和5年度は45人に参加いただきました。毎週火曜日に1人あたり30分として実施し、予約時点で約8割の枠が埋まっていることから、今後も継続して実施していきたいと考えています。

### 市立半田病院

**問** 看護師の有給休暇取得数や残業時間の部署によるバラツキの対策をどのように行いましたか。

**答** 有給休暇取得数は大きなバラツキが生じないように、部署ごとに目標値を設定するとともに全部署の目標値を確認できるように仕組みを設け、できるだけ均一に取得するように努めました。また、部署によってバラツキが生じている残業時間数については、解消策として、全部署で毎日15時にどの業務がどれくらいの量が残っているかを確認し、残っている業務を他部署からの応援により対応するという仕組みを構築し改善を始めているところです。



総務委員会 決算審査の様子

## 文教厚生委員会

### 民間保育所運営事業

**問** 令和5年10月1日現在の待機児童数が27名発生しているが、どの年齢で待機児童が発生しましたか。また、待機児童に対する対応はどのようなですか。

**答** 0歳児が23名、1歳児が4名です。対応については、待機順を管理するための名簿を作成し、退園する園児が発生するなど、園に受入れできる余裕が生まれた際に、待機順に連絡をしていましたが、全ての待機児童の解消には至りませんでした。

### ファミリーサポート利用促進事業

**問** 令和5年度に事故やトラブルはありましたか。

**答** 事故はありませんが、援助会員と依頼会員との当事者間でのトラブルは把握しています。対応としては、両者の声を聞きながら、改善できるところは改善し、改善出来ない場合は、別の組み合わせにすることで対応しました。

### 小学校水泳授業指導補助委託事業

**問** 指導を外部に委託している花園小学校の水泳の授業時間数と、他校の水泳授業時間数に差は生じましたか。

**答** カリキュラム上の時間数は同じですが、学校のプールで行う場合は、気温や天候等で実施の可否が左右されるため、中止となった授業があった学校とは授業時間数に差が生じました。